

○今回検討会の議論も踏まえ、今年度末を目処に「試行結果レポート(仮称)」をとりまとめ。

(これまでの検討会資料等を活用し作成)

○公表にあたっては、参加自治体に事前確認する。

【試行結果レポート(内容案)】

(1)はじめに(検討会設置趣旨、これまでの検討経緯等)

(2)ベンチマーキング導入の目的

○地方公共団体の自律的マネジメントの促進／企業との連携強化／国の施策充実

(3)試行実施について

○試行の目的 : データ収集・整理・分析・公表等を通じ、業務指標や運用上の課題を解決する

○試行参加団体 : 42都道府県、21政令指定都市、1市、計64団体

○データ収集方法 : 専用WEBサイトによるデータ収集

○試行に用いた指標 : 29指標のリスト

※ 評価項目(妥当性、自律性、客観性、公平性、測定容易性)に基づき指標選定を行った旨を記載

(4)試行結果の活用方法等について(今回検討会資料2-1、2-2、2-3、2-4より)

○「データの公表」、「個別レポートのフィードバック」、「施策への活用方法等の検討」による活用が考えられる

(今回検討会資料2-1)

○指標としての適正性に関する再評価(今回検討会資料2-2)

○その他、運用上の技術的課題

(掲載資料)

・入カデータ及び指標値(※今回の検討会での議論等を踏まえ公表データを検討)

・個別レポートのフィードバックイメージ(今回検討会資料2-3)

・施策への活用イメージ(今回検討会資料2-4)

(5)今後の方針(今回検討会資料1)